

やってみよう！お手伝い♪

「トイレには～ それはそれは綺麗な女神さまがいるんやで～」
昨年末に流行ったこの歌を聞いて、どの家庭でも子供にお手伝いをさせてるの？
という疑問が出てきました。

そこで、今回はトイレ掃除などの、家でのお手伝いの様子や、在り方をテーマに
してみました！

一年間の成長を感じることが出来る春休みに是非、チャレンジしてみてください！

☆お手伝いが、大事な訳は？

現在の私達の暮らしでは、家の仕事のほとんどは母親だけで出来てしまいます。
力仕事などでは父親の手を借りることがあっても、子供の力をあてにすることは、
ほとんどないと思います。その為、子供達は家庭の中の仕事から自然に学ぶことが
出来なくなってしまいました。

だからこそ、積極的にお手伝いをさせることが必要になってくるのではないのでしょうか？
最初は「させる」でも、そのうちに「する」になっていき、成長と共に生活の基本を
身につけられるようになると思います。

できることからお手伝い
を始めましょう♪



☆お手伝いには、どんな効果があるの？

自信がつくと自立の一步になる

「お手伝いが出来た！」という満足感と、家族の役にたったという事が、子供にとって
大きな自信につながり、生活の基本を身につけることで、将来への自立の一步につながる。

責任感が芽生え、忍耐力を養える

小さなお手伝いでも、それが自分の役割になると、「やらなければ」と思う気持ちが責任感を
芽生えさせ、継続することでガマンする力や、忍耐力を養うことができます。

親子のコミュニケーションが深まる

親がやっていることを一緒に手伝うことで一体感が生まれ、自然と会話が増えていき
コミュニケーションを深めることができます。

人に対する思いやりの心や感謝する気持ちが育つ

「自分が人の役に立っている」という自信は、自尊心を育て、人のために何かしようと
考えたり、思いやりのある子に育ちます。また、継続することの大変さを経験すると
成長とともに、感謝の気持ちが育ちます。